



特定医療法人

鵬友会

ニュースレター

鵬友会ホームページ アドレス
<http://www.goodream.co.jp/hoyukai/>

第9号

発行 / 2007年1月15日
特定医療法人社団 鵬友会
発行責任者 /
事務局長 池島 守



新年のご挨拶

～ 阿久和病院から新しい湘南泉病院へ～

特定医療法人社団 鵬友会 理事長 児玉 喜直



平成19年の初春を迎えるに当たりまして皆様に心からお慶び申し上げます。

湘南泉病院がスタートしてから早いもので、15年の月日が流れました。特定医療法人社団鵬友会の今や基幹病院になりつつある湘南泉病院の生い立ちについてはもう知っている人も少なくなってきましたので、少しお話ししてみたいと思います。

私がこの鵬友会に赴任したのは、平成3年の10月でした。その頃の病院名は湘南泉病院ではなく、この地域の名前をとった阿久和病院でした。当時の院長であった斉藤院長から新しく病院を建てるから手伝ってくれないかと頼まれたのです。来て見て先ず感じた事は、自宅からは遠いなという事です。そして随分と田舎の山の中へ来ちゃったなと思いました。病院は現在のお客様用駐車場の所にあり、玄関は今の駐車場の桜の木の辺りでした。建物は十分に古く、外科外来は小部屋を二つ程くっつけたようなチマチマした感じでした。病室へ入ると一種独特の臭いと雰囲気でした。御世辞にも自分が病気になったら入院したいと思うような病院ではありませんでした。でも後3ヶ月程ですぐ隣に立ちあがりつつあった新しい病院に移れるんだと思いつつあった新しい病院に移れるんだと思いつつ、当時のフルメンバー斉藤院長、渋谷先生、樋川先生と私の4人で阿久和病院を切り盛りしていました。いよいよ待望?の病院移転(引越し)の日が来ました。今にして思えば何で選りによって、こんな日に引越しなんかするんだと思われる12月末でした。師走も何もありません。(どうも工期が遅れた為、こん

な時期になってしまったようです)それよりも100%高齢者で、寝たきりの患者様達約150人位をこの寒空の中、風邪を引かせずどうやって移動するのだ、当日もし雨が降ったら、いや万一雪なんかになったらどうするんだ、傘で間に合うのかな・・・等と考えておりましたが、幸い当日は天候に恵まれました。引越しのルートは、新旧病院が隣同士の為、旧病院の正面玄関の反対側の壁と新病院の検査室の外側の壁を剝り貫いて巾3m程の通路とし、その間に板を渡して臨時的渡り廊下を作り、用意ドンで引越しが始まりました。

この時の引越し計画書を見たような気がしますが、覚えていません。とにかく1日で引越しをほぼ完了した事は覚えています。なにわともあれ、すごいパワーだったと思います。斉藤院長が陣頭指揮をとり、看護婦さんを中心に職員が一丸となったイベントでした。私も自分が何をやったのか良く覚えておりませんが、患者さんのベッドを一生懸命押していたような気がします。引越しが終わり、屋上に上がってみると豊かな自然に囲まれた素晴らしい景観が目飛び込んできました。さーこれから、この新病院(湘南泉病院)で頑張ってやって行くのだという実感が湧いてきました。この時の気持ちは、年末ではありましたが所謂年初の気持ちと言えらると思います。

平成19年度も初心を忘れず、この気持ちを大切にしていきたいと思ひます。

朝日の写真は、湘南泉病院 屋上から
撮影 片桐 恵美子

ほうゆう訪問看護ステーションの紹介

管理者 広瀬 鈴子

当ステーションは、鵬友会関連の施設の協力のもと、活動にゆとりをもって対応しています。スタッフ全員が5年目以上。定着して常勤が4名おり、緊急対応も可能です。開所10年目を迎え、地域の方とは、顔の見える関係が出来ています。どうぞ気軽に看護の相談、ご利用して下さい。（詳しい案内につきましては、インターネット、パンフレットがございます）

設立：平成9年9月1日開所

活動：泉区の区境にあり、旭・瀬谷・泉・戸塚の4区それぞれ5～6kmを範囲に活動しています。

現在、94名（11月）の方が利用。

スタッフ：看護師4名（常勤）、3名（パート）
事務1名

キャッチフレーズ：明るい笑顔で元気な訪問
モットー：「住み慣れた自宅で、快適な療養生活を送れるよう、一人ひとりの状態にあわせた看護を提供する」

特色 鵬友会関連の施設が利用できます。湘南泉病院（一般病院）、その他の施設が療養生活を支援します。最近病院は急性の病気の方に限って、入院する方向になっており、すぐに在宅が無理な時は、老健や病院の利用が可能です。



〒245-0001

横浜市泉区池の谷 3901 番地

医療法人社団 ほうゆう訪問看護ステーション

TEL 045-810-3455 管理者 広瀬鈴子

Mail : hoyu@oasis.email.ne.jp

特色 リハビリに力を入れます。寝たきり予防や拘縮予防、介護負担、軽減のリハビリの実施について、新中川病院の理学療法士の方と協力して、リハの実施・評価を行なっています。安全な歩行、入浴等の支援をします。

特色 24時間緊急訪問体制をとっています。一人暮らしの方、高齢の家族の方、介護に不慣れな方、医療処置の必要な方については、日曜日、時間外、早朝、夜間も看護の対応が可能で安心して在宅療養ができるよう支援いたします。

第3回 市民向け医療・福祉講座

テーマ 「老人医療の特徴と問題点」～地域の活性化にむけて～

開催日時 平成19年2月16日（金） 午後14時～16時

開催場所 新中川病院 2階 リハビリテーション室

講師 新中川病院 院長 福田 千文
リハビリテーション科 科長代理 間野 和貴

参加申し込み・お問い合わせ先

鵬友会本部 担当者：松田 TEL 045-810-0331

FAX 045-810-0371

新中川病院 担当者：相澤 TEL 045-812-6161

FAX 045-812-9869

是非、ご参加下さい！！お待ちしております。